

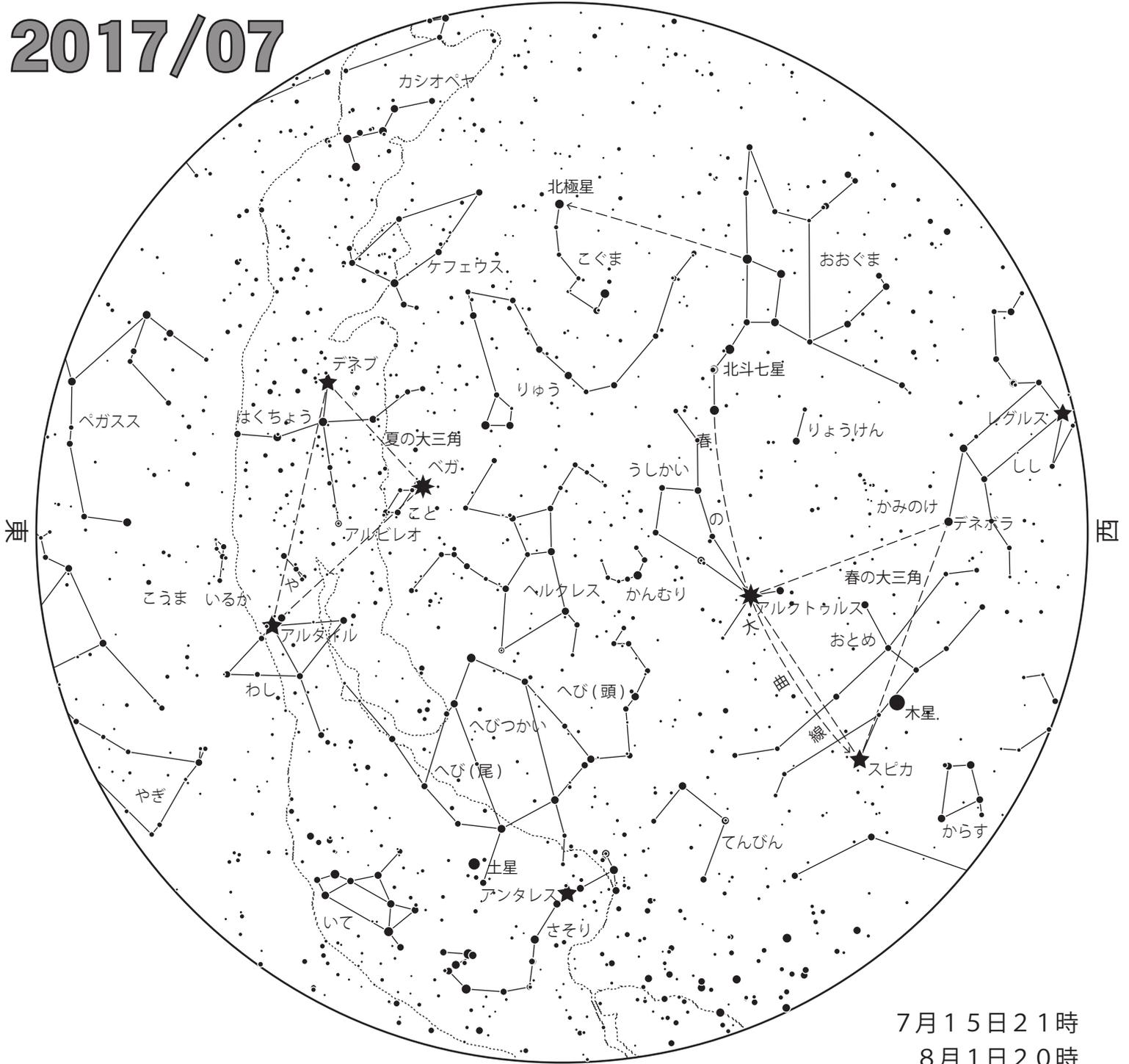
姫路の星空

2017/07



姫路科学館
Himeji City Science Museum

北



7月15日21時
8月1日20時

惑星

南

一番星は木星です。木星は太陽系最大の惑星で、望遠鏡で見ると模様や衛星が見えます。見頃が終わりに近いので、星の子館の天文台で観察するのはお早めに。南の空に見える土星は、夏休みを通して観察しやすい時期です。望遠鏡では環がきれいに見えますよ。

星座の星

北西の空高くには北斗七星があります。そのまわりが**おおぐま座**です。北斗七星からは北の目印、北極星が探せます。北斗七星から春の大曲線をたどると、**うしかい座**のアルクトウルス（熊の番人）、**おとめ座**のスピカ（とがったもの）が見つかります。

南の空に**さそり座**のアンタレス、東には夏の大きな三角を作る**こと座**のベガ、**わし座**のアルタイル、そして、**はくちょう座**のデネブが見えます。ベガは七夕のおりひめ星、アルタイルがひこ星です。7月7日が七夕ですが、ひと月遅れの8月7日に七夕まつりをするところも多くあります。願い事をする相手はおりひめ星なので、お間違えなく。よく晴れた月のない夜には、夏の大きな三角からさそり座にかけて、天の川が見えるかもしれませんよ。